



Topic 01

今月のピックアップ!

「ONE ASIA CREW」の輪広がるボランティアネットワーク

大会半年前となった3月、交流会がしたい！という要望を受け、全5回にわたりスポーツボランティアネットワーキング（交流会）を開催しました。全日程を通して400名以上の方にご参加いただき、会場は終始にぎやかな雰囲気に包まれました。

当日は、共通研修の振り返りに加え、ボランティア活動の際にあった良いアイテムについてのディスカッションや、大会終了後に愛知・名古屋がどのような社会になっていたらいいかについて、参加者同士で意見を出し合いました。ウォーミングアップとして実施した「バースデーチェーン」では、声を出さずに手や指で順番に並んでいく中で、初対面とは思えないほどの盛り上がりを見せ、会場全体に一体感が生まれていました。ONE ASIA CREWの皆さんの役割が少しずつ具体化していく中で、このような交流を通じてつながりの輪が広がっていることを実感しています。本番に向けて、互いに学び合いながら関係性を深め、一致団結した姿が見られることが今から楽しみです。引き続き、皆さんとともにより良い大会づくりを進めていきたいと思っています。



スポーツボランティアネットワーク参加の皆さん



Topic 02

愛知・名古屋2026

クイズ企画！

今共通研修の内容からの出題です。今回はユニフォーム編です！！張り切って、レッツ・トライ！！

Q1 大会ユニフォームに関するルールとして、正しいものはどれ？

A. アジア大会とアジアパラ大会では、同じユニフォームを着用する

B. ユニフォームは個人の判断で自由に装飾し、着用してよい

C. アジア大会とアジアパラ大会では、それぞれ専用のユニフォームを着用する

Q2 ユニフォームを着用している時の正しい行動はどれ？

A. 活動中も休憩中も、どこでも常にユニフォームのままで過ごす

B. 活動中はユニフォームを着用し、休憩時や活動後に会場外に出る時は上着を着

C. 活動中、暑ければユニフォームを脱い

で自由に行動してよい

Q3 大会ユニフォームの取り扱いとして、
してはいけないことはどれ？

A. 活動終了後に自宅で保管する

B. 記念として写真を撮る

C. フリマサイトやネット上で販売する

Topic 03

ボランティアインタビュー

原田 弘恵さん

「応援される側から、支える側へ—新たな一歩」
今回ご紹介するのは、名古屋ウィメンズマラソンへの
出場経験をきっかけに、愛知・名古屋2026大会の
ボランティアへ応募した原田さんです。

「名古屋ウィメンズマラソンに出た時、ボランティアの方たちのエイドや応援が本当に励みになりました。いつか自分もあの人たちのように支える側に回りたいと思っていました」—その温かな記憶から今回の一歩が始まりました。今までは“応援される側”でした。しかし今回は、「自分の出来ることを精一杯やりたい」と、しっかりと目標を胸に活動に臨みます。愛知・名古屋2026大会本番に向けた準備として特別なことはまだ行っていないものの、「まずは体力づくりと体調管理が大事」と日々の健康づくりにも意識を向けているそうです。



そして原田さんにとって今年2026年は特別な節目となります。

還暦を迎え、名古屋ウィメンズマラソンでは赤い帽子と赤いユニフォームで完走を果たしました。その後、今度はボランティアとして、選手たちに声援と笑顔を届ける立場へ—まさに“走る側”から“支える側”へと、新しいチャレンジをスタートさせます。

ランナーとしての経験を持つ原田さんだからこそ届けられる、心のこもった応援とサポート。

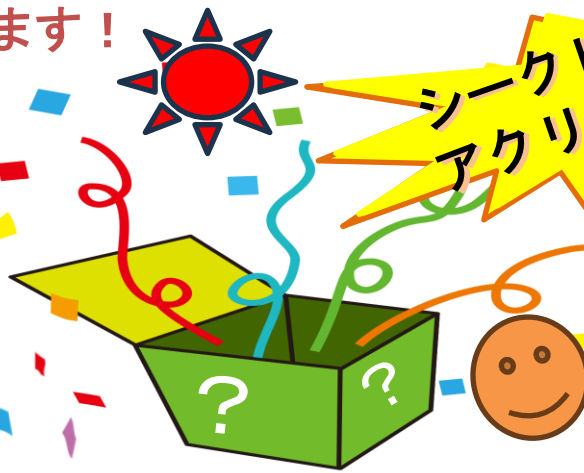
きっと多くの選手にとって、大きな力となることでしょう。

※答えは右隅にあります

公式ライセンスグッズ開発！製作グッズが決定！ デザインを募集します！

シークレット仕様
アクリルキーホルダー

商品名称
募集



愛知・名古屋2026大会公式ライセンスグッズ開発の続報です。アンケート（596件）・座談会（約50名参加）へのご協力、ありがとうございました。その中でも支持の多かった「カプセルトイ案」をもとに中身が見えない“シークレット仕様”のアクリルキーホルダーの製作が決定しました！

この企画をさらに魅力的なものとするため

●デザイン案

●商品名称

を募集します！！

皆さまのアイデアが形になるチャンスです。

詳細は以下をご確認ください。

【製作物】

シークレット仕様のアクリルキーホルダー

選定理由

- ① 「何が出るか分からない」ワクワク感があり、多くの方に楽しんでいただけること
 - ② アンケートや座談会において、「気軽に楽しめるグッズ」「集めたくなるもの」として意見が多く挙がったことに加え、座談会でも「カプセルトイ」のアイデアに多くの指示が集まったことを考慮したこと
 - ③ 記念として残しやすく、幅広い方に手に取っていただけること
- ※実際のカプセルトイ機械の設置は行わず、シークレット仕様のグッズとして展開予定です。

【今後の方向性】

1. デザイン案・商品名称募集
2. 専門家による監修・候補案の絞り込み
デザイン・プロダクト製造の専門家の意見とともに、実現性や安全性、知的財産ルールに則り監修します
3. ONE ASIA CREWの皆さまによる最終投票（予定）
4. 公式イベント等でのお披露目（予定）

【デザイン決定における流れとルール】

本プロジェクトは、皆さまからご応募いただいたデザイン案および商品名称案をもとに、専門家の監修を経て候補を選定し、最終的にONE ASIA CREWの投票等を踏まえて決定いたします。
応募にあたっては、下記ルールをご確認のうえご検討ください。

【デザイン作成におけるルール（ガイドライン抜粋）】

- ・アジア競技大会とアジアパラ競技大会の知的財産を組み合わせないでください
- ・AINAGOCの知的財産以外は使用しないでください
（例：外部キャラクターとの組み合わせ等）
- ・知的財産を使用する際、部分的な切り取り・変形・変色は行わないでください
- ・大会マスコットについても指定外のアクションをしているデザインはお控えください

【著作権に関する注意】

- ・応募作品の著作権はAINAGOCに帰属します
- ・応募作品は大会PRや製作物として使用場合があります
- ・第三者の権利を侵害しないオリジナル作品をご提出ください

【デザインについて】

- サイズ・仕様
 - ・アクリルキーホルダーとしての製作を想定しています
 - ・サイズや仕様の詳細については今後の検討の中で決定していきます
- デザインのポイント
 - ・思わず集めたくなるアイデア歓迎
 - ・大会らしさや記念性が感じられるもの
 - ・シンプルで視認性の高いデザイン推奨
- 注意事項
 - ・細かすぎる表現は再現が難しい場合があります
 - ・製造工程上、一部仕様が変更となる可能性があります

【商品名称について】

- ・シークレット仕様のアクリルキーホルダーの商品名称を募集します
- ・親しみやすく、覚えやすいネーミングを歓迎します
（例：「〇〇キーホルダー」「シークレット〇〇」など）

【募集要項】

- 応募締切
4月30日（木）まで
- 提出先
ainagoc-volunteer@aichi-nagoya2026.org
- 提出形式
メールに以下を添えてご提出ください。
 - ① デザインデータ（PDF／PNG／JPEG いずれか）
 - ② デザインの簡単な説明（100～200字程度）
 - ③ 商品名称案（任意）
 - ④ ID番号、氏名
 ※手描きの場合は、写真撮影またはスキャンデータでも構いません
※カラー／モノクロいずれも応募可能です

愛知・名古屋2026大会 9月19日開幕！！

